



平成 30 年 10 月 5 日

各 位

会 社 名 株式会社 ワ ッ ツ  
代 表 者 名 代表取締役社長 平 岡 史 生  
(コード番号：2735 東証第一部)  
問 合 せ 先 常務取締役経営企画室長 森 秀 人  
電 話 番 号 06-4792-3280 (代)

## 業績予想の修正及び個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 29 年 10 月 12 日に公表しました平成 30 年 8 月期（平成 29 年 9 月 1 日～平成 30 年 8 月 31 日）の業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。また、個別業績につきまして、前期実績値との間に差異が生じたので、併せてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 30 年 8 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 29 年 9 月 1 日～平成 30 年 8 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 49,600	百万円 1,450	百万円 1,520	百万円 925	円 銭 68.28
今回修正予想 (B)	49,444	975	1,037	633	46.79
増減額 (B-A)	△155	△474	△482	△291	
増減率 (%)	△0.3	△32.7	△31.8	△31.5	
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 8 月期通期)	47,494	1,209	1,272	839	61.96

#### 2. 修正の理由

当期の連結業績につきましては、昨秋の相次ぐ台風や長雨等の天候不順の影響等により 100 円ショップ既存店売上高が軟調に推移いたしました。一方で、100 円ショップの新規出店が計画を大きく上回ったことに加え、4 月にディスカウントショップを運営する「有限会社リアル」を子会社化したこと等により、連結売上高は概ね計画通りの着地となる見込みであります。

しかしながら、店舗数増加に伴う家賃、人件費の増加が想定以上であったこと、店舗設営時の人材派遣利用を積極的に進めたこと等も相まって、営業利益及び経常利益につきましては計画を下回る見込みであります。また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、当第 4 四半期の連結決算において、当社基準に基づく店舗等の減損処理の実施を主因として、当初予想値と差異が発生する見込みであります。

3. 平成 30 年 8 月期通期個別業績と前期実績値との差異（平成 29 年 9 月 1 日～平成 30 年 8 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前期実績値 (A) (平成 29 年 8 月期)	百万円 30,627	百万円 768	百万円 1,480	百万円 893
当期実績値 (B) (平成 30 年 8 月期)	31,509	734	994	704
増減額 (B-A)	881	△34	△486	△188
増減率 (%)	2.9	△4.5	△32.9	△21.1

4. 差異の理由

主な要因は、100%子会社からの配当金受取額の減少によるものであります。当該要因につきましては、連結業績への影響はありません。

注) 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって業績予想値と異なる場合があります。

以 上